

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2011年 7月 22日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒624-0906 京都府舞鶴市宇倉谷660番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 日之出化学工業(株) 代表取締役社長 高木 静雄

環境マネジメントシステムの名称	「未導入」
適用範囲	
導入年月日	年 月 日
認証番号	
基本方針	2011年4月よりKESステップ2の試行を開始、7月13日に第一回目のコンサルトを受け、2012年4～6月の導入実績により7月に認証審査を受審予定。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	「環境宣言」に以下の5項目を目標とした。 1. エネルギー原単位の向上 2010年度比5%向上 2. 一般/産業廃棄物の削減 2010年度比10%削減 3. 化学物質による環境負荷の低減 法規制値のクリア 4. 緊急事態訓練 昨年の問題点を解消 5. 環境教育の充実 2012年度にKESステップ2取得
目標を達成するための取組の内容	1. エネルギー原単位の向上 炉の断熱強化、コンプレッサーの管理強化、原燃料の粉碎効率アップなど 2. 廃棄物の削減 木製パレットや廃プラスチックの有価物化、納入業者への引き取り強化など 3. 化学物質の環境負荷低減 排ガス洗浄工程の管理強化など 4. 緊急事態訓練 秋の総合防災訓練に向けての準備など 5. 環境教育の充実 KESステップ2の取得準備など
目標を達成するための取組の進捗状況	1. エネルギー原単位の向上 炉の一部に断熱材を追加、更新したコンプレッサーの利用効率を高めた。 2. 廃棄物の削減 有価物化できる業者の調査を継続中、包装袋の原単位管理を開始した。 3. 化学物質の環境負荷低減 原料納入業者に不純物データの提出を要求した。 4. 緊急事態訓練 5. 環境教育の充実 ほぼ計画通りに進捗している。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	従来はワーキンググループにて省エネや環境問題の改善に取り組んできたが、導入が容易で判りやすいKESステップ2の試行にて系統的に改善を推進しつつあり、二次的な効果として品質維持や安定生産から収益向上にも期待したい。
事業活動に係る法令の遵守の状況	2009年度に京都府の排ガス測定にてNO _x が規制値をオーバーしたので、酸素濃度計を設置して低酸素燃焼条件を確立した。 2010年度の測定では、ばい煙中のクロム化合物が規制値をオーバーしたので、排ガス洗浄設備の洗浄水の管理を強化し、2011年度の測定をクリアした。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	2010年度の環境負荷に関する実績を評価して、2011年度の目標を設定してKESステップ2の試行を開始しており、今後も同一システムのブラッシュアップにてレベルアップを図っていく。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。